

シルバー たかはま

No. 91

令和2年1月1日発行

公益社団法人 高浜市シルバー人材センター
 〒444-1332 高浜市湯山町六丁目2-6
 TEL(0566)52-5081 FAX(0566)52-8601
 メールアドレス takahama-silver@katch.ne.jp
 ホームページ <http://www.katch.ne.jp/~takahama-silver/>

新年のご挨拶



鈴木 貞利

新年あけましておめでと
うございます。

市内の皆様をはじめ、会員の皆様には令和初の新年を清々しく迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨今の国内景気は、やや減速気味ではあるものの、依然として働き手・担い手不足の解消が喫緊の課題であり、このニーズに期待を寄せられるのが我々シルバー世代であります。

当センターにおいて会員数の推移を見ますと、平成二十三年をピークに横ばい状態となっており、人生百年時代に入り、余生を有効且つ元気に過ごすため、新しい環境であるシルバー人材センターの一員となり、長年培ったキャリアを活かしてみませんか。

地域社会のニーズに応えるためにも、気力・能力・意欲の有る方を求めています。

これからのシルバーを取り巻く環境は、一層多様化するニーズにも対応できる体制づくりが必要であり、そのためにも、会員・役員・事務局が一丸となつて、課題に向き合い、事業の推進に努めると共に、地域の皆様ニーズに応え、愛されるシルバー人材センターを目指して参る所存でございます。

市民の皆様には、一層のご愛顧を宜しくお願い申し上げます。最後に市民の皆さまの益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和元年度 愛知県シルバー人材センター事業推進交流大会



★愛知県知事表彰

- ☆長寿会員 竹内 稔
- ☆模範会員 太田 政和
- ☆模範会員 神谷 正子
- ☆模範会員 石川 松乃

★愛知県シルバー人材センター連合会会長表彰

- ☆模範会員 神谷 光男
- ☆模範会員 新美 昭江
- ☆模範会員 鮫島 定枝
- ☆模範会員 神谷 知治

☆優秀役員

- 加藤 安子
- 神谷 知治
- 山本 好子

受賞おめでとうございました。

日時 令和元年10月8日(火)
 場所 名古屋高年大学鯉城学園 鯉城ホール

くす玉



よさこい「神起」



大正琴「碧美会」

みこと歌&ギター



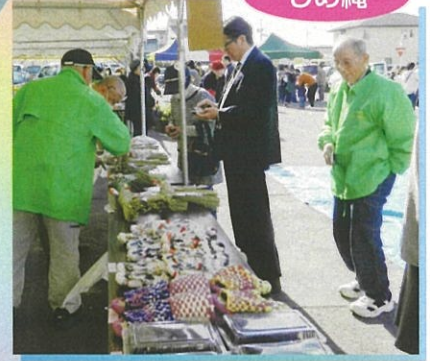
橋本絵美 歌謡ショー

おしるこ



コーヒー

しめ縄



お楽しみ抽選会



野菜



南部まちづくり協議会



ふるふる



チャレンジサポートたかはま



第19回 シルバーフェスタ 市民感謝の日

11月17日(日)シルバーフェスタを開催致しました。今年もたくさんの方にお越しいただきありがとうございました。心から感謝申し上げます。



市長



和太鼓「エン」



やきいも



スーパーボール



花



手芸・木工品



掘り出し物市



包丁研ぎ



手作り菓子



元気の秘訣

悠々自適に憧れて

吉川 幹雄

定年後、絵を描く夢から現実
息子の結婚と同居で土地探し家の
建て替え引越しと落ち着いたの
も束の間、孫があつたという間に三
人と嬉しい悲鳴。

新鮮さラッシュの中、孫の公園
デビューはただ疲れたの一言！
現在孫は中学生それぞれ部活へ。
私も早朝ランニングをさっそくス
タート。高校野球部で鍛えた体力
には自信があり、日の出前の寝静
まった中スタートで、田園風景は
私一人のもの、空気が爽やか、春に
は春の七草が足元に、疲れも忘れ
て大汗かき、体内の不老物排出で
老いも吹っ飛び、シャワーの後体
の張りが一日スッキリ気分爽快で
ある。毎朝ストレッチ体操と特に
腕立てで上半身スッキリなど、健
康診断も異常なし。
そして私の夢であった水彩画を
始め、シルバー人材センターで特

別養護老人ホーム・広報・独居高齢
者見守りの仕事を授かり、他には
テレビ観戦で大相撲と大リーグの
スコアブックを付けるなど、一年
中私のスケジュールに空きはあり
ませんが、風景画のスケッチ旅行
にも出掛けたいと思っています。

ボランティア

10月20日(日)中部公園までの道
路のゴミ拾いと公園の清掃を行
いました。今年は参加者が少なく残
念でしたが、参加者は清々しい秋
晴れのもと楽しく話をしながら気
持ちよく作
業をするこ
とができま
した。今後
も市民の皆
様から信頼
されるシル
バー人材セ
ンターを目
指し努力し
ていきたい
と思ってお
ります。



事務局だより

配分金支払日

- 1月20日(月)
- 2月20日(木)
- 3月19日(木)

派遣賃金支払日

- 1月24日(金)
- 2月25日(火)
- 3月25日(水)



ご冥福をお祈りいたします

太田政和様 (二池町)
酒井修様 (輪地町)
古賀光雄様 (湯山町)
内藤和江様 (沢渡町)
高橋貞子様 (田戸町)

配分金明細書を10月就業分より毎月、就業された方に送付してまいりますのでご確認ください。なお、支払い証明書も12月20日頃に送付させていただきます。ご確認の上、確定申告が必要になりますので保管をお願いします。

もっともっと仲間を増やそう！
お友達紹介キャンペーン



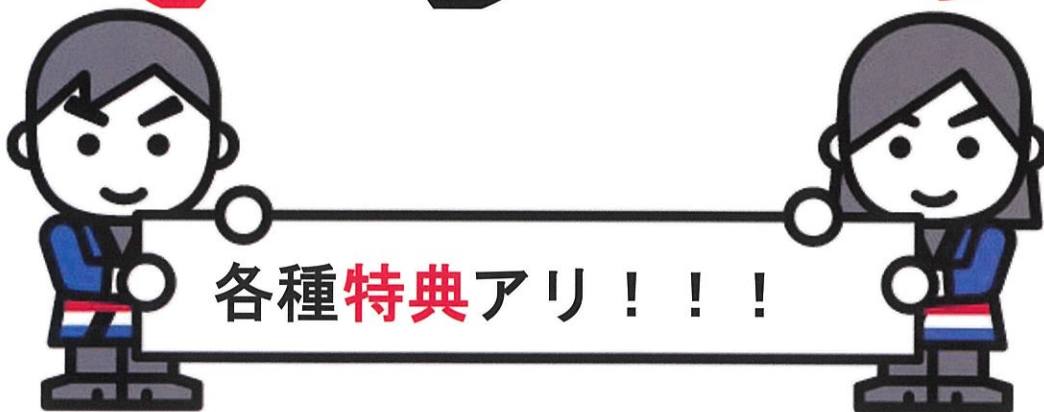
9月1日～30日まで「お友達紹介キャンペーン」を行いました。結果は紹介者数3名でした。

現在、シルバー人材センターでは会員拡大が大きな課題となっています。そこで令和2年1月より継続的に「お友達紹介キャンペーン」を実施することになりました。ご家族、ご親戚、お友達、ご近所さん…皆様のまわりの高浜市在住の60歳以上の方を是非、紹介してください。

高浜市

消防団

員募集!



各種特典アリ!!!

詳しくは裏面へ





消防団

という組織をご存知でしょうか？一度はお耳にしたこと

があると思います。高浜市にも消防団があり「我がまちを災害から守る」という使命感のもと、地域の防災リーダーとして幅広い活動を行っています。地域を守ることは、その**家族**や**子供**たちを守ることでもあります。団員には、自営業、サラリーマン、公務員、学生など様々な人が入団しており、様々な**特典**があります。

お問い合わせだけでも大丈夫ですので、皆様のご連絡をお待ちしています。



入団資格

- ◆高浜市に居住しているか、在勤者であること
- ◆満18歳以上であること



活動内容

- ◆火災、台風、地震などの災害対応
- ◆出初式、観閲式などの消防団行事
- ◆操法訓練、水防訓練などの各種訓練
- ◆地域の防災行事

階級に応じて
増額します。



特典

- ◆報酬 **年額28,000円以上**
- ◆家賃補助 **月額4,500~13,500円**
(※賃貸住宅・社宅に居住する方)
- ◆退職報奨金 **退団時200,000円以上**
(※5年以上勤務して退職する者)



仲間づくり

- ◆**学生の方大歓迎!!**
学生の方々の**若い力**を待っています★★★
- ◆職種や年代を越えた

新しいつながりがあなたを待っています！

☆☆お気軽にお問い合わせ下さい!!☆☆

高浜市防災防犯グループ ・ **52-1111内線284**



発行 吉浜公民館
編集 広報部
印刷 キング堂印刷

謹賀新年

令和2年 元旦

新春を迎え皆様方のご健康とご多幸をお祈り申しますと共に平素の公民館活動にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます

公民館役員一同

新年のごあいさつ



高浜市長
吉岡 初浩

新年あけましておめでとございます。吉浜地区の皆様方におかれましては、清々しく新春をお迎えのことと、謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より市政にお寄せいただきありがとうございますご支援とご協力の心から敬意と感謝を申し上げます。

さて二〇一九年を振り返ると、平成の時代が幕を閉じ、新たに令和の時代がスタートした年でありました。日本で初開催となったラグビーワールドカップでは、プレー一つ一つに日本中が熱狂し、ワンチームという言葉のとおり一体感が醸成されました。学術面においては吉野彰氏のおきらめない好奇心が実を結び、ノーベル化学賞受賞という喜ばしい話題もあ

り、希望があふれた一年であったように感じています。

昨年の吉浜公民館におかれましても、盆踊大会や文化祭、ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会などの行事が盛大に開催され、地域住民の方々が交流する様子が見られました。また初めての試みとして、盆踊り大会内で、インドネシアの方々の「チキンダンス」を披露するなど工夫を凝らしながら、大会を盛り上げ、やべらの上で多様性の輪が広がりました。今年の事柄に目を向けますと、一二月一日をもって本市は市制施行五〇周年という節目を迎えます。

先人たちのあゆみやまちへの想いを知ることが出来る資料を整理・保存することや、人々の中にある記憶を記録として残すことを目的に、昭和五一年（一九七六年）に発刊された「高浜市誌」。歴史・文化・資料等を市民の共有財産として将来へ伝え、まちづくりに活かす必要があることから平成二十八年に約四〇年ぶり

となる、市誌編さん委員会を設置し、五〇周年の今年、新市誌の刊行を行う予定をしています。吉浜地区の大切な地域資源であります吉浜細工人形や菊人形、射放など身近な文化も守り伝えていくことで、地域への愛着や「もつと自分の生まれたまちを知りたい」といった好奇心の醸成も図ってまいります。

また今後、生涯学習施策の軸となる第三次生涯学習基本構想策定に向けた準備を進めていく中で、公民館活動や生涯学習を行う上で大切な学びやつながりの輪が今以上に大きく広がっていくことを期待しております。

最後となりましたが、吉浜公民館活動の今後ますますのご発展と皆様方のご健康、そして本年が皆さまにとってより実りある一年となることを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

公民館行事を終えて



副運営委員長
屋敷町町内会長
内藤 充

新年あけましておめでとございます。吉浜学区の皆様には、新年を迎えて健

康とご多幸をご祈念申し上げます。

また、日頃は公民館行事に多大なご協力を頂き、心からの感謝を申し上げます。昨年、副運営委員長を仰せつかり、盆踊り大会、文化祭に参加させていただきました。

盆踊り大会では、台風十号の動向が非常に気がかりでしたが、幸いにして無事開催することができました。

2020音頭(来たれ！希望の新時代・歌 橋幸太)など新作にチャレンジし、練習では、その振り付けの難しさに苦労したことが思い出されます。

また盆踊り当日は、インドネシアなど海外の方々に親しまれている「チキンダンス」も披露され外国人の人たちと一体となって大変な盛り上がりを見せました。文化祭では、写真や手芸品、小学生の作品など各種展示や、カラオケ、チョイボケ一座、バザー、健康チェックと沢山のメニューに多くの人々が参加くださいました。

また、恒例の町内対抗ソフトボール大会、グラウンドゴルフ大会は天候にも恵まれ、例年同様盛り上がりを見せました。今後も公民館活動が皆様方とともに歩み続けることを期待しております。

公民館行事を終えて



吉浜公民館 館長
横井 光義

盆踊り大会

近所に住む外国人(今回は介護研修中のインドネシアからの若者5名)が櫓の上でチキンダンスを披露(初めての試み)する特別参加が地元の子供、大人の別なく大好評であった。また来年は東京オリピック・パラリンピックが開催される予定であり、これに向けた2020音頭を盆踊り保存会メンバーが中心となり初公開された。いずれもその新鮮さが伝わり、挑戦して頂いた保存会の皆さま、J A 女性部、健康づくり推進委員そしてその取りまとめ役であった伝統部の皆さま、大変ご苦労さまでした。

文化祭

文化祭では昨年同様、館内満杯の作品展示とホールでの芸能発表を実施しました。これを仕切った文化部の皆さま、加えるに健康づくりの皆さまによる来場者への健康チェックまた盆踊り保存会、J A

女性部支援による呈茶、コーヒの準備として吉小体育館ではPTA、教職員の皆さまによるバザーの運用、更には炎天下の中、屋外では吉小運動場で広報部の皆さまによる親子チーム対抗グラウンドゴルフ大会、また流作グラウンドでは体育部の世話方による町内会对抗ソフトボール大会と盛り沢山の全行事を大きな事故も無く終える事ができました。また側面援助のまち協グループ、館内事務員も含めた全関係者にお礼を申し上げます。ありがとうございました!!

今の公民館活動は吉浜地区の町内会、PTA(教職員)、婦人会(盆踊り保存会)、健康づくり推進委員そしてJ A 女性部が一同に集まる吉浜地区唯一の組織体です。まさに吉浜全住民が集結した活動体と言えます。盆踊りは二十四回目、文化祭は六十六回目を迎えました。吉浜の先人が築かれた歴史ある宝です。来年も実りある行事にしてゆきましょう。

盆踊り大会を振り返って



伝統部副部長
磯村 順司

第二十四回盆踊り大会が八月十三日に丸畑公園で開催されました。台風の接近も心配されましたが当日は天候の影響もなく、無事開催することができました。

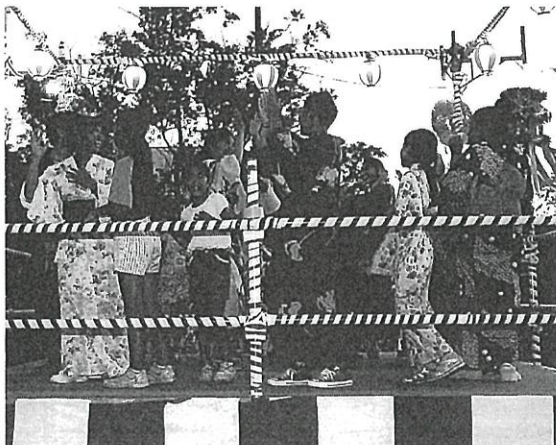
例年通り、今年も小さなお子様からご高齢の方まで老若男女問わず、地域の多くの方が丸畑公園に来てくださいました。

今年の特徴としては、インドネシアからの実習生の皆さんがインドネシアで踊られている「チキンダンス」を披露してくれました。その踊る姿をみんなで真似をしながら踊る姿が見られました。最初はぎこちなかったのですが、だんだんとインドネシアの皆さんと同じように踊れるようになっていって皆さんの笑顔が溢れ、楽しいひと時となりました。

毎年、夏に実施される吉浜地区の大人も子どもも一緒に楽しめるこの盆踊り大会がいつまでも続いていくことを願っていますし、そ

のためには、普段からの地域のつながりが大事であると改めて実感しました。

最後になりますが、盆踊り大会の開催にあたりまして、ご協力いただきました全ての皆様方に心より感謝申し上げます。



公民館文化祭を終えて



文化部副部長
神 友 和

八月二十四日、二十五日に第六十六回吉浜公民館文化祭を開催致しました。

今年も多くの方にご協力頂き、文化祭を盛大に開催する事が出来ました。

皆様に心より御礼申し上げます。芸術発表は、今年度より二十四日はリハーサルとして時間を設けさせて頂き、二十五日に発表とさせて頂きました。

二十五日の芸術発表では、詩吟、大正琴、ウクレレ、カラオケ等、五グループ約五十名の皆様に披露して頂き、伝統芸能に触れる事が出来ました。

作品展示では、陶芸、手芸、書、生花、写真、木工、切手アート等、個人やグループの多くの皆様に作品を出展して頂き、伝統文化の素晴らしさを感じさせて頂きました。

また、吉浜小学校の児童様にも書道などのすばらしい作品を出展して頂き、ありがとうございました。



これら以外にも会場内では、呈茶のおもてなしや健康チェック診断、アイスクリーム販売、コーヒー販売、ちょいぼけ一座による講演も行われ、大変な賑わいを見せていました。

今後も文化部では、皆様に多数ご参加頂けるよう努めて参ります。引き続きご支援下さいますようお願い申し上げます。

ソフトボール大会を終えて



体育部副部長
神 谷 徹

八月二十五日、吉浜公民館文化祭ソフトボール大会が流作グラウンドで開催されました。

各チームはこの大会に合わせ、六週にわたり日曜日の早朝から基本練習と練習試合を行い、チームワークに磨きをかけてきました。

試合に先立ち昨年優勝の呉竹町が優勝旗返還、小池町の選手による高らかな選手宣誓を行った後、A・Bゾーンに分かれて三チーム総当たりの予選を行い、どのチームも最後まであきらめずに全力で戦いました。

その結果、Aゾーンでは呉竹町、B

ソフトボール大会 結果 優勝 呉竹町

15 - 6					
呉竹町			芳川町		
Aゾーン			Bゾーン		
17	12	10	12	6	9
屋敷町	小池町	屋敷町	呉竹町	小池町	呉竹町
6	6	2	10	12	12
八幡新田A	芳川町	八幡新田B	八幡新田A	八幡新田B	芳川町

▼ 開会式の様子



▲ 優勝チーム【呉竹町】



▲ 表彰式の様子

ゾーンでは芳川町、二チームが決勝に勝ちあがりました。

決勝戦は両チームとも、一回に一点ずつ取り、投手戦かと思われたが二回に呉竹町が打線爆発で七点を取り、芳川町も反撃するが、十五対六で呉竹町が二連覇を飾り、令和初優勝を手にしました。

最後に大会の開催、運営等でご協力を頂いた皆様、グラウンドに駆け付けて頂いた皆様、大きな声援を送り大会を盛り上げて頂いた皆様に、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

グラウンドゴルフ大会を終えて



広報部副部長
村瀬 賢治

八月二十五日、吉浜公民館文化祭行事の一つとして、第十八回グラウンドゴルフ大会が吉浜小学校の校庭で開催されました。

大会は「一般の部」「ペアの部」を合わせて三十九名の皆様に参加していただきました。

今年度も昨年と同様に開始時間を早めて開始しました。今回はペアの部の小学生の方に練習の場所を設置しまして、事前練習してもらいました。その成果からか、コツがつかめてスコアも良くなりました。

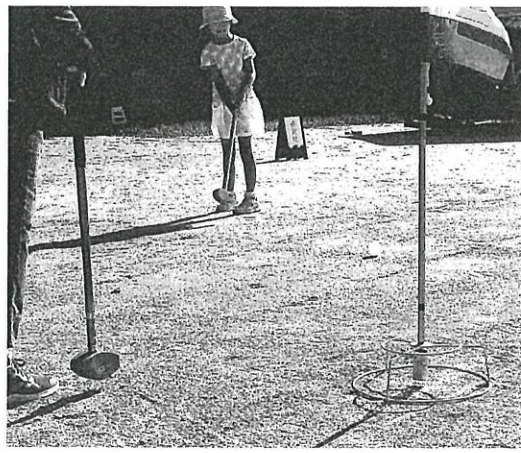
一般の部はお馴染みの顔ぶれで和気あいあいでした。しかし勝負となるとナイスショットの連続でした。

また、今回の大会を通じて微力な



がらも地域の皆様方のお手伝いが出ましたこと、うれしく思います。

最後に大会の準備、運営等で多大なるご支援、ご協力を賜りました方々に対しまして、この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。



第18回グラウンドゴルフ大会結果

一般の部			ペアの部		
優勝	神谷 俊夫	30打	優勝	濱川 陸斗★濱川 秀晴	45打
2位	内藤 美鈴江	34打	2位	内藤 杜祐★鹿野 茂貴	46打
3位	深津 敏明	34打	3位	大矢 晴斗★大矢 高彰	48打
4位	布藤 かよ子	39打			
5位	内藤 定男	40打			
6位	嬉野 良包	41打			

ホールインワン賞(対象6,8H) : 6組

※8ホール2ラウンドの合計スコアで順位を決定しております。
※同一打数の場合はホールインワンの数が多い方を上位としました。
※誌面の都合上、上位入賞者の方のみを掲載させていただきました。

みんなで開催したバザー



吉浜小学校
PTA会長
杉浦 良太

八月二十五日、吉小体育館にてバザーを行いました。

今年も地域の皆さまから多くのバザー品をご提供いただき、当日はおかげさまで大変盛況となり、例年並みに売り上げる事ができました。ありがとうございました。売上金は子どもたちのために使わせていただきます。

会場では「たからつりコーナー」や「半額セール」など先輩方の工夫を受け継ぎ、ご来場いただいた皆さんに楽しめてもらえたのではと思っています。

運営側も手に取ってもらえるよう知恵を出し合う中で、コミュニケーションが深まり良い機会となりました。私も楽しめ良い思い出ができました。

暑い中で町内会や公民館関係者先生を含めたPTAの皆さんのご協力でトラブルも無く無事に終えることができ、感謝感謝です。

これからも子どもたちと一緒に



見守り、育んでいけるよう活動をしていきますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします

未来からの扉 ～2000年後のやきもの王国～ようこそ！～

企画展「やきもの王国」×柴川敏之(美術家)コラボレーション

多くのやきものが生まれ、発掘されてきたやきもの王国、愛知で<未来人>になったキミは、何を見つけて何を想う？

回覧



アーティストと体験！
こどもWORKSHOP



2000年後の やきもの王国を発掘しよう！

白い布にだんだんと表れてくるカタチ。未来の世界の発掘隊になって想像すると
今まで知っていたはずのモノたちが、なんだか違って見えてくるかも・・・??

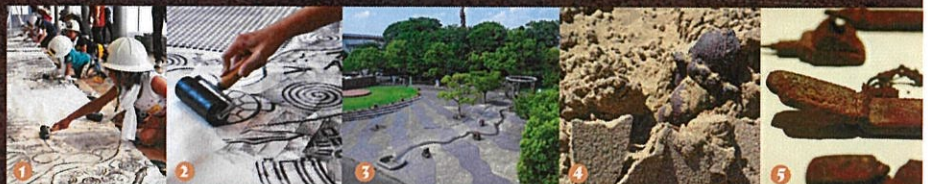
●コラボ・アテ展示●
柴川敏之 | 2000年後の未来旅行
2020
1/18/sat - 3/22/sun
※詳細はウラ面をご覧ください



かわら美術館のすぐ目の前、森前公園の地面には、かわらを使った素敵な模様が広がっています(美術家の関根伸夫さんによる作品)。森前公園でアーティストの柴川さんと一緒に“2000年後のやきもの王国”(=愛知)へタイムスリップ/インクのついたローラーを発掘に使うスコップに、ローラーで写し取った模様(=拓本)を発掘したモノに、それぞれ見立て、未来を発掘する気持ちを想像して楽しみましょう! ※雨天の場合は館内で実施。完成作品は館内に展示予定。

講師：柴川 敏之(美術家)
場所：かわら美術館1階ホール・森前公園
参加費：300円(保険料・材料費を含む)
対象：小学生以上のこどもとその家族
(小学2年生以下の方は保護者同伴)
定員：20名
申込み：2020/1/9(木)より電話にて受付
TEL：0566-52-3366

2020
2/9/SUN
13:30-16:00
(13:15 ~ 受付・開場)



①②2000年後を発掘するワークショップの様子 ③森前公園 ④2000年後に発掘された人形の化石 ⑤2000年後に発掘された携帯電話の化石

遺されたモノをじっくり見つけたいを巡らせる。未来への時間旅行に出かけよう。

コラボ・プ子展示

企画展「やきもの王国」と同時開催

2020/1/18/SAT ▶▶▶ 3/22/SUN

柴川敏之 | 2000年後の未来旅行

会場：かわら美術館 1階のホワイエ・3階モノコトギャラリー(入場無料)

私たちの身の回りのモノが2000年後に発掘されたとしたら・・・現代アーティストの柴川敏之さんはこのようなテーマで作品づくりをしています。企画展「やきもの王国」会期中、かわら美術館に柴川さんの作品が登場します。過去・現在・未来、それぞれの視点に立ち、想像力を膨らませながら、作品鑑賞・展覧会鑑賞を楽しみましょう。

どんなコラボレーション？

企画展「やきもの王国」では、ここ愛知という地域が、いかに日本の窯業全体の基礎をつくりながら、その技術・文化を全国へ発信していったか、その軌跡を紹介いたします。時を超えて、現在に残されたモノから、過去の人々がどのような暮らしをしていたか、どのような願いをもって生きていたかなどを、想像力を使って考えることは学者や研究者だけに許された楽しみではありません。現代アーティストの柴川敏之さんを迎え、「2000年後の未来」の視点から企画展や本館のコレクションを見ることによって、こどもからおとなまでが「遺されたモノ」から想いを巡らせる楽しみにふれ、想像力を育み、文化人類学やアートへの興味を持っていただく機会とします。

企画展 「やきもの王国 - 中世猿投窯と常滑窯 -」

2020/1/18(土)～3/22(日) 会場：2階展示室
 入場料：高校生以上400円、中学生以下無料
 ※団体割引等あり

中世(12～13世紀)の尾張国で生産されていた、猿投窯や常滑窯のやきものを展示紹介します。猿投窯の技術は、瀬戸・常滑・信楽・丹波・越前など日本各地のやきものへ影響を与えています。特に常滑窯では、猿投窯と渥美窯の技術を取り入れて、大きな壺や甕(かめ)を多く生産しています。これを機会に、おとなはもちろんこどもたちにも、改めて地域の誇りとして「愛知のやきもの」に親しんでほしいと思います。



主催 高浜市やきもの里かわら美術館
 〒444-1325 愛知県高浜市青木町九丁目6番地18
 TEL: 0566-52-3366 FAX: 0566-52-8100
 開館時間：10:00～17:00
 休館日：月曜日、火曜日
 ※2/12(水)、2/26(水)は休館
 ※ただし、2/11(火・祝)、2/24(月・祝)は開館
<http://www.takahama-kawara-museum.com>

アーティストプロフィール

柴川敏之 Toshiyuki Shibakawa

美術家。1966年大阪生まれ。小学校の3年間、愛知県で過ごす。イタリアのポンペイ遺跡など、突如消失した文化の痕跡に触発され、「2000年後から見た現代社会」をテーマに制作を続ける。日常の見慣れた物を化石にすることで2000年後から現在を俯瞰し、社会に潜在する数々の問題を露わにする。現在、岡山市在住。就実短期大学教授、広島大学大学院客員教授。
<https://www.toshiyuki-shibakawa.com>

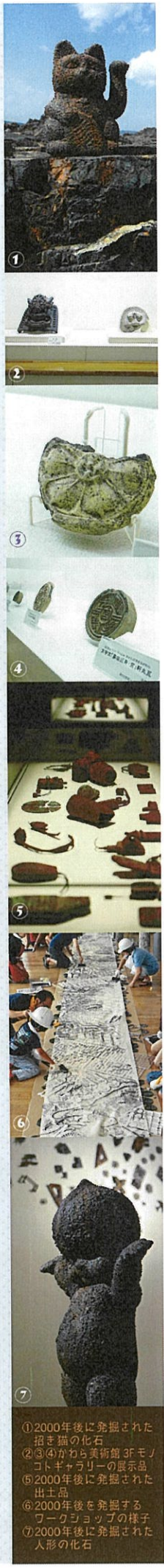
未来の考古学研究者のお仕事たいけんコーナー < 未来の発掘調査書 > をかこう！

もし未来の人々が、21世紀の日本・愛知・高浜にあった様々な日用品を発掘したならば、21世紀を生きる人々がそれらをどのように使っていたと予想するでしょう・・・？未来の発掘隊になったつもりで< 発掘調査書 > をかいてみましょう。

日時：会期中の隔週金・土・日 10:00～16:30
 ご自由にご参加頂けます(20分程度で体験できます)
 会場：かわら美術館 1階ロビーに設置
 参加費：無料(定員なし・申込み不要・どなたでも)



電車でお越しの方
 ◆名鉄三河線「高浜港」駅下車徒歩10分
 (名鉄名古屋本線「知立」駅またはJR東海道本線「刈谷」駅で名鉄三河線碧南行に乗り換え)
 車でお越しの方
 ◆知多半島道路河久比インターから約15分
 ◆国道23号(知立バイパス)西中インターから約20分
 豊橋方面から
 ◆国道23号(知立バイパス)高橋瀬田インターから約15分



①2000年後に発掘された招き猫の化石
 ②③④かわら美術館3Fモノコトギャラリーの展示品
 ⑤2000年後に発掘された出土品
 ⑥2000年後を発掘するワークショップの様子
 ⑦2000年後に発掘された人形の化石

夜空にキラめく

みんなの

オリオン座コンサート

淡路で生まれた「瓦の音楽」

やさしくて、どこか懐かしい音色が淡路と三州をつないでくれる…

回覧



2020

2.17

月

開場18:00

開演18:30 (終演予定20:00)

高浜市やきものの里かわら美術館 1Fホール

★演奏者……野村 誠 (作曲家/音楽家) やぶくみこ (音楽家)

★演奏曲目……「瓦の音楽 musik genteng」より『津井に来た』ほか

◎入場料………前売り700円(当日800円)[全席自由]

◎チケット取扱い…高浜市やきものの里 かわら美術館

◎電話予約………0566-52-3366(12/14(土)より)

絵:星井芽依(高浜市立高浜中学校)

未就学児の入場はご遠慮ください。

◎主催:高浜市やきものの里 かわら美術館

◎後援:高浜市、高浜市教育委員会

◎協力:NPO法人淡路島アートセンター

★演奏者 紹介



★野村 誠 さん

1968年、名古屋市生まれ。
京都市在住。作曲家、ピアニスト、鍵盤ハーモニカ奏者、瓦演奏家。
ヨーロッパ、アジアを中心に20カ国以上で作品を発表。
国内でも40以上の都道府県で公演し、NHKの音楽番組「あいでて」の監修／レギュラー出演するなど、音楽の楽しさを様々な場で伝えている。
あいちトリエンナーレ2010では、野村誠「プールの音楽会」を公演。
著書に『即興演奏ってどうやるの』（おおぞら音楽社）、
『音楽の未来を作曲する』（晶文社）など多数。
第1回アサヒビール芸術賞受賞。
現在、日本センチュリー交響楽団コミュニティプログラムディレクター、
千住だじゅれ音楽祭ディレクター、日本相撲間芸術作曲家協議会理事。



2013/11/4「瓦の音楽会」@ 洲本市の商店街



★やぶくみこさん

1982年、岸和田市生まれ。京都市在住。音楽家／作曲家。
英国ヨーク大学大学院コミュニティーミュージック修了。
舞台音楽を経て音楽家へ。
東南アジアや中東の民族楽器を中心に国内外の
舞台音楽の作曲、演奏や他ジャンルとのコラボレーション多数実施。
2015年、ガムラン・グンデルによるソロアルバム「星空の音楽会」発表。
2016年、箏とガムランと展覧会「浮音模様」を美術家かなもりゆうこと発表。
淡路島にて野村誠と「瓦の音楽」を2014年より監修。
京都にて即興中心のガムラングループ「スカルグンディス」を主宰。
平成30年度国際交流基金アジア・フェローシップ。

↓ ふたりのHPはこちらから ↓



<http://www.makotonomura.net/>



<https://www.kumikoyabu.com/>

淡路で買えます！



ネット販売も！

「瓦の音楽」は淡路で生まれ、現在はCD(←)にもなっています。「瓦の音楽」を生み出すためには、淡路瓦の不要になったものをたくさん集め、瓦のひとつひとつがどんな音なのかをたたいて調べ、音階をそろえ、作曲するという、気の遠くなるようなお仕事があったそうです。

そこまで情熱をもって、音楽家・作曲家である野村さん・やぶさんが「瓦の音楽」をやる理由とは？

瓦の音が美しく魅力的であること、日本の瓦は世界一種類が多く姿かたちが美しいこと、それなのにいまの一般家屋に瓦を使う人が少なく、瓦づくりに関わる人も減っているのを惜んでいること…「瓦の音楽」をきっかけにして、瓦のよさをたくさんの人に改めて知ってもらい、この先の未来にも瓦文化が人々の生活の身近なところに残されていくのを願っているからです。

★音楽が地域をつなげるコンサート

瓦の産地である、三州（高浜市周辺）と淡路（兵庫県南あわじ市津井）。
瓦業界や職人さん同士の交流はあるそうですが、残念ながらわたしたち一般市民の交流はほとんどありません。今回のコンサートを通じて、互いの瓦や地域のよさに気づいたり、瓦の文化を見直したりする機会をつくりたい。



採れる土の性質が違う

<p>淡路瓦</p> <p>なめらかでやさしい女の人の肌みたい</p> <p>低い</p> <p>やわらかい</p> <p>やさしい音</p>	<p>← 素材の感じ →</p> <p>← 焼き上げの温度 →</p> <p>← 瓦のかたさ →</p> <p>← 楽器としての音色 →</p>	<p>三州瓦</p> <p>力強くて固く男の人の肌みたい</p> <p>高い</p> <p>かたい</p> <p>強くてより高い音がでるかも？</p>
--	--	--

★コンサートチケット 12月14日(土)～前売り券販売開始！売切り御免。
かわら美術館ミュージアムショップにてお買い求めください。前売り券が売切った場合は当日券の販売はありません。

★ご予約・お問合せ 【TEL 0566-52-3366】【メール info@takahama-kawara-museum.com】

12/14(土)10時よりご予約承りますが、2/16(日)17時までにミュージアムショップにて代金をお支払ください。

オリオン座★ワークショップ

★創作瓦楽器をつかって、コンサートで演奏しよう

12 / 21 土

13:30 ~ 15:30
(受付 13:15 ~)

いぶし瓦をつくると同じ粘土・同じ焼き方で楽器をつくります。カスタネットやマラカス、ウインドチャイムのように鳴らして楽しむ、あなただけの“瓦楽器”づくりにチャレンジ!

講師：川崎忠之(鬼忠 鬼板師)

参加費：700円(保険・材料費として)

定員：15名

持ち物：エプロン(汚れてもよい服装)・タオル

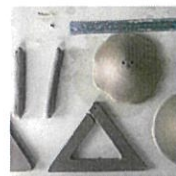
対象：小学4年生以上(おとなも大歓迎)

【リハーサル】2/16(日)13時半~15時半、【コンサート】2/17(月)18時半~の両方に必ず出席できる方

場所：かわら美術館 2階 陶芸創作室

申込：11月21日(木)10:00より電話受付開始

お問合せ・申込先 かわら美術館 TEL 0566-52-3366



★川崎忠之さん

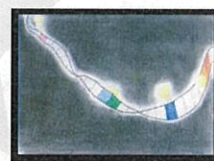
淡路で活動中、野村さんと出会う。この夏、かわら美術館にて運命的な再会を果たす。(←)

★市民のみなさんとのセッションも!

どんなものでも、どんな人とも、音楽をつくりだすことのできる野村さん・やぶさん。上記ワークショップの参加者や、高浜高校吹奏楽部のみなさんとのセッションも披露します。音と音楽の生まれる喜び、その瞬間を一緒にお楽しみください。

★高浜中学校・南中学校 美術部のみなさんによるイラスト

市内の中学生(美術部)のみなさんに、コンサートで演奏予定の曲が収録されたCD「瓦の音楽 musik genteng」を聴いてもらい、音楽からイメージをふくらませてイラストを制作してもらいました。これらをポスターやチラシの表紙としています。ポスターは全員分の55種!街中でもお楽しみください。



「瓦の音楽」プロジェクト

瓦の音楽プロジェクトは2013年に淡路島ではじまりました。音楽家の野村誠さん、やぶくみさんと、NPO法人淡路島アートセンターが、淡路花博をきっかけに「淡路島にあるもので何かやろう」とスタート。津井を拠点に、国内外の音楽家や地域の老若男女の参加者を巻き込みながら展開しています。



<https://www.facebook.com/musikgenteng/>

★ NPO 法人 淡路島アートセンター
「瓦の音楽」プロジェクトを実行している団体。

『瓦で音楽』 野村誠 やぶくみこ

瓦は音がいい
種類によって音色が違う
しかも響きが複雑だ
鐘のような金属質の音がし
木魚や拍子木のような乾いた音もする

津井の風景があり得ない
ここは瓦ワンダーランド
立派な屋根瓦はもちろん
壁にも瓦
畑にも瓦
電話ボックスの上にも瓦
学校の体育館の屋根も瓦
花壇の周りも瓦
どこを見ても瓦だ
イタリア人もびっくりした

瓦の音楽は台地と共鳴する
音楽の原点だ
世界のどこにもない懐かしい音で
世界とつながれ
瓦の音楽



津井の小学生 まちあるきて

インドネシアで

イタリアで

尼崎城400年ぶりの再建を祝って



12月上旬～2020年3月上旬
期間限定設置

スターション

瓦の楽器

star[★]tion

三州瓦の打楽器をまちなかにつくりました。気軽に鳴らしてみましょ。

これらの「瓦」は愛知県陶器瓦工業組合さん・三州瓦工業協同組合さんから
寄付していただいたものです。
オリオン座コンサートの出演者 野村誠さん・やぶくみこさんのように、
あなたも「瓦の楽器」で演奏してみましょ。

2020年1月中ごろからは、淡路瓦も一緒にならぶ予定です。
瓦を焼くときの温度の違い、土の違いによって、きっと違った音色が出るでしょう。



★1 かわら美術館
〒444-1325
青木町九丁目6番地18

★2 市立図書館
〒444-1324
碧海町五丁目1番地5

★3 高浜ふれあい
プラザ
〒444-1325
青木町四丁目2番地16

★4 いきいき広場
〒444-1334
春日町五丁目165番地

★5 女性文化センター
〒444-1332
湯山町六丁目6番地4

★6 Tぽーと
〒444-1305
神明町八丁目20番地1

★7 高取公民館
〒444-1313
向山町一丁目214番地4

★8 吉浜公民館
〒444-1331
屋敷町五丁目12番地8

star[★]tion map



今年もやります。詳細は中面をご覧ください。

夢にキラめく みんなの
オリオン座コンサート

2020
2.17月 開場18:00
開演18:30



高浜市やきものの里
かわら美術館

〒444-1325
愛知県高浜市青木町九丁目6番地18
TEL 0566-52-3366 FAX 0566-52-8100
http://www.takahama-kawara-museum.com/
メール info@takahama-kawara-museum.com

実施日 令和2年 1月 1日 (水)

集合場所 二池会館駐車場 (高浜市二池町四丁目2-31)

集合時間 午前6時15分
6時30分出発

目的地 油ヶ淵 (碧南市)

歩行距離 約5キロ

参加費用 無料

参加資格 高浜市民ならどなたでも

※ 申込みは不要です。

元旦の朝、集合場所 (二池会館駐車場) にお越し下さい!!



問合せ・連絡先 NPO法人 たかはまスポーツクラブ(高浜市体育センター内)

高浜市碧海町二丁目7番地8

9:00~17:00 (月~金曜日)

13:00~17:00 (土曜日)

電話・FAX 0566-87-0843

休業日 日曜日 ※年末年始休業日 12/28(土)~1/5(日)

第23回高浜シティマラソンの開催に伴う

交通規制及び声援のお願い

日頃は、本市のスポーツ推進に多大なるご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「高浜シティマラソン」を今年度も開催します。市民はもとより広く多くの方たちが高浜のまちを走り、楽しく健康づくりを図っていただける大会になるよう現在準備しております。

開催時間中（約2時間）、一部道路を通行止め及び通行規制を行います。沿道の皆様方には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力に加えてご声援をお願いします。

記

○大会名 第23回高浜シティマラソン

○日時 令和2年1月26日（日）〔雨天決行〕

選手受付開始 午前8時00分～

開会式 午前8時50分

○各部門スケジュール

No.	種目	スタート時刻	先頭ゴール（予定）	最終ゴール（予定）
1	3kmの部	9:15	9:25	9:40
2	ジョギングの部	9:30	9:37	9:50
3	1.5kmの部	9:30	9:37	9:50
4	5kmの部	9:40	9:56	10:15
5	10kmの部	9:50	10:21	11:00

○主会場 高浜中学校（スタート・ゴール）

○規制区域 下記の場所を規制します。時間は予定ですから前後することがあります。

交通安全上、コース付近の警察官・交通指導員・スタッフ・標識の指示には必ず従ってください。（参照／裏面：交通規制図）

なお、交通規制は最終走者の通過後、順次解除します。

◎全面車両通行止め（裏面 ■■■ の部分です）

高浜中学校南道路

（高浜中学校西交差点～高浜中学校東交差点）

8:45～11:20

（高浜中学校西交差点～三河高浜駅）

9:40～10:05

高浜中学校正面道路（正門～高浜高校北交差点）

8:45～10:00

坂上橋北（都築建設工業㈱）～こもれびの里の南の交差点

9:50～10:30

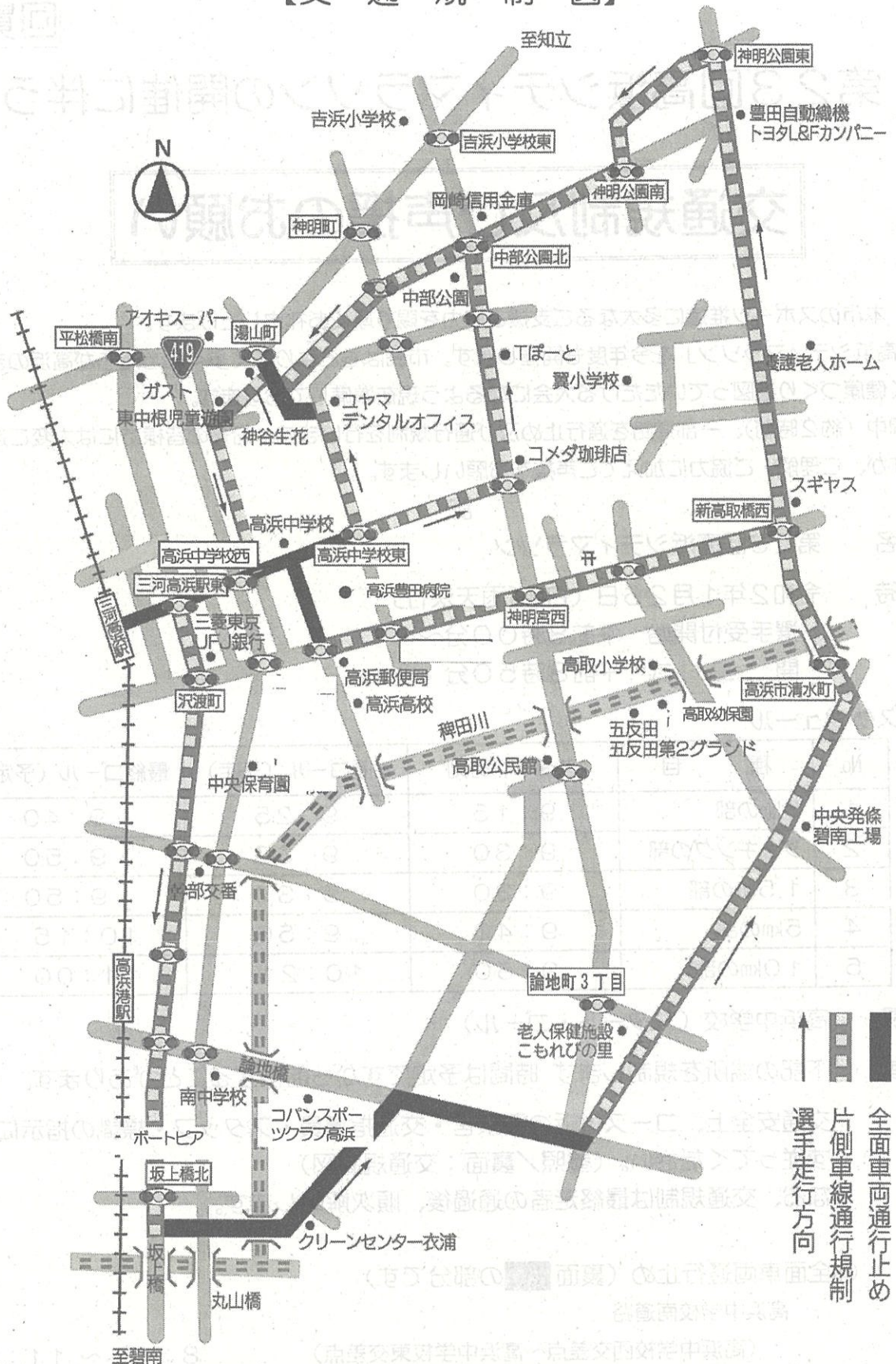
湯山町交差点～ユヤマデンタルオフィス前交差点

9:10～11:20

◎片側車線通行規制（裏面 ■■■ の部分です）

9:05～11:20

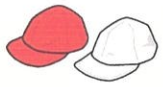
【交通規制図】



※横断については、近くの警察官・スタッフ等の指示に必ず従ってください。
 ※コース付近の皆様には沿道でのご声援をお願いします。

<問合せ先>

- 高浜シティマラソン実行委員会事務局 (NPO法人 たかはまスポーツクラブ内)
 TEL&FAX 87-0843 (月曜日～金曜日の午前9時～午後5時)
- 高浜市いきいき広場内 こども未来部 文化スポーツグループ
 TEL 52-1111 (内線331)



運動会

令和元年9月28日(土) 翼小学校運動場

天気が心配されましたが当日は過ごしやすい天気になりました。ペア学級や他学年とも力を合わせて取り組み、またそれを精一杯応援して、スローガン「たいよう～助け合おうキラキラニコニコ翼っ子～」のように輝く笑顔いっぱいの姿を見ることができました。早朝より準備等ご協力して下さった皆様、本当にありがとうございました。



1年3組 山崎 彩加 さん

わたしは、たまいをがんばりました。2こはいりました。あかとあおのたまをいれました。かすがすくないけど、がんばりました。はじめて、たまいをしました。がんばってたまをいれました。たまがはいるとたのしかったです。



1年2組 川角 桜恵 さん

わたしは、ダンスをがんばっておどりました。れんしゅうのときにせんせいが「おおきくおどってね。」とおしえてくれました。せんせいがおしえてくれたようにおどったら、じょうずになりました。えがおでたのしくおどれてうれしかったです。

2年3組 杉浦 史香 さん

わたしは、パプリカをえがおでおどりました。さいしょはみんなが見ていて、きんちょうしたけれど、いっしょに手をたたいてくれたり、おどったりしてくれて、楽しくおどることができました。とちゅうのいどうのときに、じかん内にいどうするところが大へんでした。だけど、2年生で心を一つにして、みんなにしあわせをとどけられたと思います。



3年1組 松田 美里 さん

わたしは、運動会で「ソーラン」をがんばりました。練習の間に、お姉さんがもっとこしをひくすとか、動きを大きくすとかを教えてくださいました。それはすぐに直せなかったけど、だんだんできるようになりました。運動会本番はドキドキしてふ安でしたが、教えてもらったことを全部思い出して何とかうまくできました。来年もまたがんばりたいです。

4年2組 栗原 咲妃 さん

「どっこいしょ！どっこいしょ！」最初はきんちょうしていましたが、おどっているときんちょうがとけました。練習では、先ぱいとして三年生の手本になるようにがんばりました。また、声を大きく、こしを低くすると良いと教えてもらったので、本番ではそれを思い出しておどりました。運動会を通して自分自身と先ぱいとしての目ひょうを達成できました。



5年3組 田中 虹来 さん

私が組体操で一番心配だったのは、ほじょ倒立でした。足が上がりなかつたらどうしようと不安でした。最初は上がりませんが、何度か練習するときれいに上がるようになりました。すると、今度は相手の子の足をもてるか心配になりました。でも、相手の子が高く足を上げてくれたのでとりやすかったです。相手を信頼して取り組み、さらに仲が深まりました。

6年3組 板倉 直哉 さん

僕が小学校生活最後の運動会で一番がんばったのは、組体操です。初めにハカをやりました。足や手がいたくなるまでやったので、気合いが入りました。そして次は、練習で何度も失敗した倒立です。ドキドキしたけど自分の全力を出しきり、成功することができました。最後の一本橋は、みんなの力と心がいっしょになり、成功できてとてもよかったです。

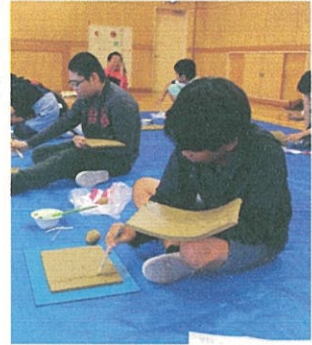




鬼みちまつり

令和元年10月19日(土) 市内 鬼みち周辺

今年は、雨が降ったりやんだりの、あいにくのお天気でしたが、ステージやマルシェなど子供から大人まで楽しんでいました。鬼みちの沿道は、子供達で作った約 2000 個のランプシェードが並び、夜になると灯りがともされ、幻想的な雰囲気になっていました。



6年1組 浅川 正乃介 さん

ぼくが鬼がわらで工夫したところは、鬼のトゲトゲのひふです。鬼をさらにこわく、はく力のある顔にしました。点灯式で火を自分でつけたときは、鬼がわらが暗やみでかっこよくうつり、とても感動しました。金賞を取れてうれしかったです。

防犯・防災運動会

令和元年10月20日(日) 翼小学校運動場

5年1組 神谷 柚乃 さん

私は、リュックを背負って防災グッズを拾いながら走る競技が印象に残っています。災害が起きたときにひなのの仕方が分かりました。非常食は意外とおいしかったです。いざという時に小さな子たちの力になれるように動きたいと思いました。

6年2組 神谷 怜玖 さん

ぼくは防災運動会でふつうの運動会とちがった防災にちなんだ競技をしました。大声出しでは、勝ちたかったけど負けてしまいました。ぼくは防災運動会でチームの団結力の大切さと、防災について学ぶことができました。



5年生 稲刈り体験

令和元年10月23日(水) 翼小学校学童農園

澄みきった青空の下、学童農園には子供達の歓声が響き渡りました。5月に植えた稲も10月には黄金色に輝き収穫の時期を迎えました。児童代表のかけ声と共に気合いと笑顔があふれました。初めて体験する子も多い中、教わった通りに鎌を動かし手際よく刈取る姿、それをすげ縄で縛る姿、協力し合う姿はとても逞しく見えました。

5年1組 小池 紫音 さん

田植えの時より、りっぱに育っていてびっくりしました。教えてもらった稲の刈り方で一本一本きれいに刈ることができました。「手伝って。」と友達に言うと、「いいよ。」と協力して稲刈りができ、楽しかったです。一本一本大切に稲を刈ったので、おいしいもちにしたいです。またみんなで協力したいです。



5年4組 山口 葵生 さん

私は稲刈りをして大切なことを2つおぼえました。1つ目はがまんすることです。足や手に虫がついて気持ち悪かったけど、こんなことでさわりではいけないと思いました。2つ目は最後までやりきることです。稲をすげなわで結ぶのが私の仕事でしたが、刈る人が速すぎておいつけませんでした。でも、ここでやめたらだめだと思い、やりきりました。すごく達成感がありました。



校外学習



天気が不安定な中、出発して行った子どもたち。途中、雨に降られながらも元気いっぱい楽しい時間を過ごせました。訪問先では貴重な体験をしたり、働いている人の話を聞いたり、とても勉強になる一日となりました。

1年4組 大野 結珂 さん 10月3日(木)明石公園

わたしは、こうがいがくしゅうで、あかしこうえんにいきました。あかしこうえんでのつたのは、かんらんしゃと、くじらのクーちゃんです。クーちゃんがーばんたのしかったです。またいきたいです。



2年2組 神谷 柚泉 さん 10月3日(木) 碧南海浜水族館

わたしは校外学しゅうで水ぞくかんへ行きました。魚の中でーばんきれいだったのは、エイです。エイはおなかの上が顔みたいになっていて、きれいだけではなくとてもおもしろく、何回見てもあきませんでした。また行きたいです。



3年3組 立石 楓佳 さん 10月3日(木) 瓦工場

わたしは、かわら工場に行きました。原りょうのねん土をさわらせてもらったら、くずれないほどかたくておどろきました。あつい中仕事をがんばる方を見て、大人になったらかわらをつくる仕事をしたいなと思いました。



4年1組 松尾 杏美 さん

10月3日(木) 高浜消防署

消防士の人は火を消すだけだと思っていたけど、ほかにもたくさん大変なことをしていると知っておどろきました。消防士の人たちがいてくれるから、わたしたちは幸せに生活できるんだなと思いました。

5年2組 福富 元 さん

10月29日(火) トヨタ車体

工場では車を作るだけではなく、ブレーキやライトなどの検査を1台1台行っていました。「安心して車に乗ってほしい」という思いが伝わってきました。これから、どんな新しい車が生まれ出されていくのか楽しみです。



5年かがやき2組 石川 拓光さん

10月3日(木) 中部公園

10月3日、ぼくは中部公園へ行きました。雨がふったりやんだりしてやばかったです。だけど、いろんな遊具で楽しく遊べました。またみんなで中部公園に行きたいです。

授業参観(親子道徳の日)10月18日(金)

今年度2回目の授業参観は、全クラス道徳の授業を行いました。子どもたちは、投げかけられた問いに対して真剣に考え、仲間の考えを聞いて自分を見つめ直すことができただけでしょうか。



ブック壁面飾り

今ではすっかり日本に定着したハロウィンに、日本の妖怪「ゲゲゲの鬼太郎」を登場させるユーモアを交えてみました。選んだ本もすべてお化けや妖怪、魔法の本です。普段選ぶことがない本を手にとってみるのも、新しい発見があってももしろいかもしれませんよ！



修学旅行



令和元年 10月24日(木)・25日(金) 奈良・京都

秋雨の降る中、修学旅行へ行きました。1日目は法隆寺、奈良公園、平等院を散策し、夜には日本舞踊を見学しました。2日目は金閣寺、銀閣寺、二条城、三十三間堂を見学しました。日本の歴史に触れると共に、団結力と友情を深めあい、思い出に残る二日間でした。

6年1組 市川 莉子 さん

私は修学旅行の二日間、とてもいい経験ができました。旅館の部屋や買い物班では友達と仲良く協力しながら活動でき、仲間の大切さを改めて感じました。見学先では、昔に建てられた建物は、その周りの人たちやその建物にかかわってきた人たちが大切に守ってきたからこそ今でも残っているのだと知ることができました。

6年3組 猪塚 椋 さん

ぼくはこの修学旅行で歴史のおもしろさを知りました。平等院のかねは一代目のもので歴史を感じ、舞妓さんを実際に見て、日本の伝統を守るための努力を知ることなど、たくさんの歴史にふれることができました。ぼくはすごく歴史に興味をもつことができました。これからもたくさん見たり、調べたりしていきたいと思います。

6年2組 山本 あおい さん

私が修学旅行で行ったところの中で一番心に残ったところは、東大寺です。奈良の大仏は想像よりも大きかったです。あと東大寺は今でも大きいのに、昔はもっと大きかったと聞いてびっくりしました。東大寺は世界最大の木造建築だったことも知ることができました。今度行ったときには、柱の穴をくぐりたいと思います。

6年4組 山本 太陽 さん

ぼくは、修学旅行でいろいろな体験をしました。例えば二条城の見学です。友達といっしょに調べたのが二条城だったので、とてもわかりやすかったです。それに、写真で見るよりはく力があつたし、どれだけ古いのかがわかって、とても良かったです。「百聞は一見にしかず」というのは本当のことだと思いました。楽しかったです。



令和2年1月吉日

翼小学校学区のみなさまへ

高浜市立翼小学校長 村越 茂樹

かけ足週間及び大会の実施についてのお願い

年が改まり、厳しい寒さの中にもすがすがしさが感じられる日々ですが、皆様ご健勝でお過ごしのことと存じます。

さて、翼小学校では、児童の体力増進の一環として、1月9日から21日までかけ足週間を実施します。また、そのまとめとして、1月22日にかけ足大会を実施します。裏面のコース図のとおり校外（翼小学校周回コース）を走ります。一般道を児童が走行させていただきますので、地域の方にはご不便をおかけします。また、児童の安全確保のため、道路を通行止めとさせていただく時間がありますので、ご協力をお願いします。

記

1 かけ足週間について

(1) 日時 令和2年1月9日(木) ～ 1月21日(火)

(2) 日程 10:25～11:00

2 かけ足大会について

(1) 日時 令和2年1月22日(水) <雨天 1月24日(金)>

(2) 日程 9:40～12:30

3 かけ足大会の試走について

(1) 日時 令和2年1月15日(水) 17日(金) <予備20日(月)>

(2) 日程 8:50～15:45 (試走をしない時間帯は道路を使用しません)

※ 碧南警察署より道路使用許可をいただいております

県道碧南高浜環状線

翼小学校
児童センター

小丸あひ
手文公庫

神明町五丁目

一周回コース
通行止め区間
A コーソ

神明町六丁目



令和2年 1月吉日

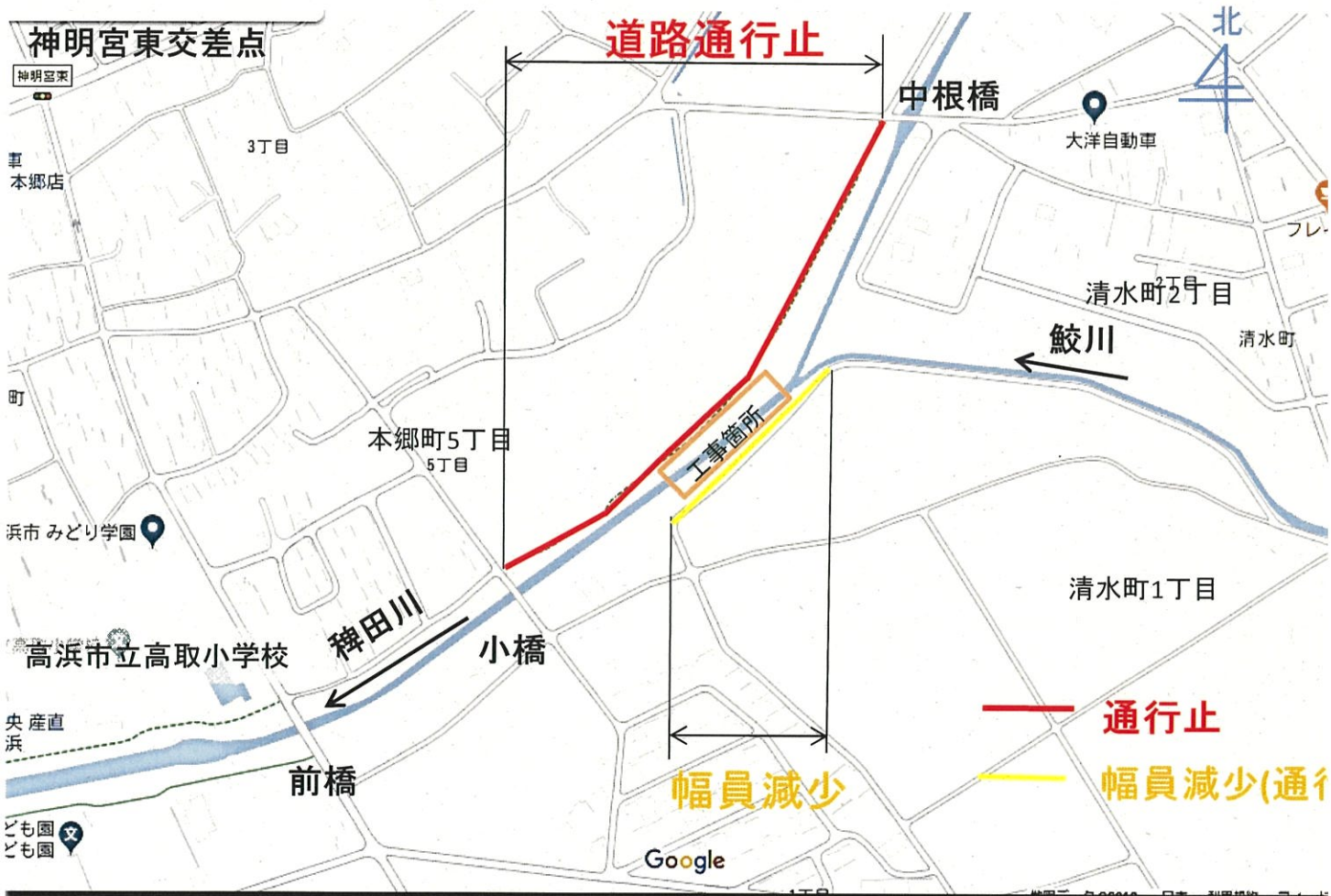
各位

河川工事のお知らせ

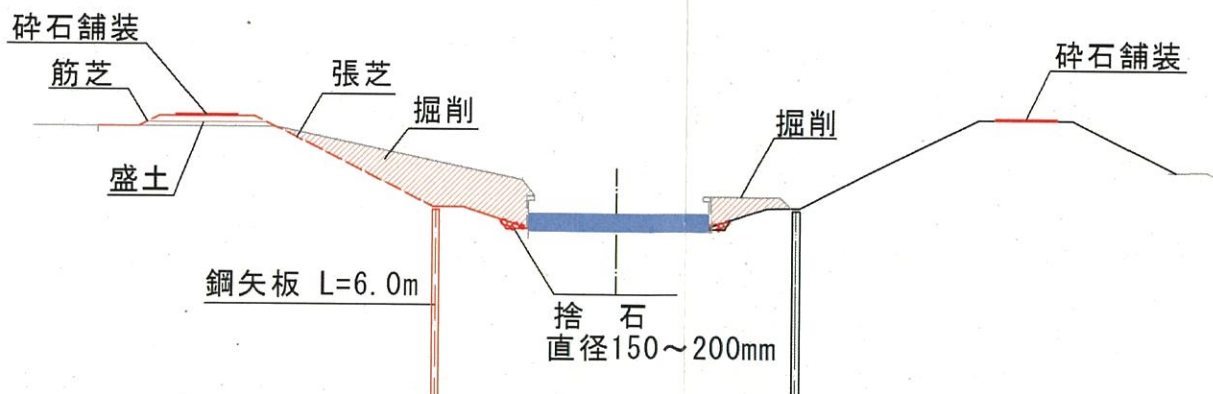
日頃は愛知県の建設行政につきまして、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。以下の日程において、稗田川の河川改修工事を実施するため、工事期間中は道路が通行止になります。

大変ご迷惑をお掛け致しますが、よろしくお願い致します。

工事期間: 令和2年1月6日～令和2年3月31日



河道拡幅
堤防強化のため鋼矢板打設



現況写真

問い合わせ先

愛知県知立建設事務所 河川整備課 担当:小谷、内藤

電話:0566-82-6491

施工業者 角谷技建 担当:高橋

電話:0566-46-0120

